

介護老人保健施設 『みどりの丘』

神戸市垂水区小束台868-1130
TEL.078-798-3600

ホームページをつくりました!
<http://www.rouken-midori.jp>



冬にダイエットは難しいと考えていませんか?

実は冬の方が、ダイエットが行いやすいのです。その理由として基礎代謝が大きく関係しています。エネルギーを消費する方法は、運動で促進される「活動代謝」、食事によってエネルギーを発散する「食事誘導性体温産生」、生命を維持するための「基礎代謝」の3つに分けられます。

この3つの中で、人間の身体エネルギーを最も消費するのは「基礎代謝」で、全消費エネルギーの約60~70%を占めています。「基礎代謝」とは、体温を36度に維持したり、心臓を動かしたり、呼吸したりなど生命を維持するために使われるエネルギーのことです。「基礎代謝」で消費されるエネルギーが最も多い身体の部分は筋肉で、全体の約4割を占めます。つまり筋肉が増えれば基礎代謝も増えるので、たとえ寝ていてもその分消費カロリーは増えています。逆に筋肉が少なければ代謝は減るため、脂肪が燃えやすい肉として貯まりやすくなるのです。

基礎代謝量は、一般的な成人男性で約1500キロカロリー、成人女性では約1200キロカロリーと言われていて、季節に合わせて変化します。冬は寒いので、体を温めるのに熱を必要とするため、夏に比べて約10%程度、基礎代謝量が増えます。したがって、風邪を引かない程度の薄着や、エネルギー消費のための筋力づくりがダイエットの近道と言えるでしょう。



ちよつと
カラダに
いい話

美人のにんじんケーキ♪

【材料(15cmケーキ型 1台分)】181kcal(1/8切れ)

*にんじん 1本(皮・ヘタをとて120~150gぐらい)
*小麦粉 90g(A) *アーモンドパウダー 40g(A)
*ベーキングパウダー 小さじ1・1/2(A) *卵 2個
*砂糖 80g *オリーブ油 40g(好みでシナモンとパセリを少々)

- 作り方
- 卵と砂糖をボールに入れ混ぜ、オリーブ油を少しづつ入れながらさらに混ぜる。
 - すりおろした人参とふるった(A)、好みでシナモンとパセリを入れ、下からよくざっくりと混ぜる。
 - ケーキ型に②を入れ、180度に予熱したオーブンで約30分焼く。

にんじんには、風邪予防や
美肌効果を持つβカロテンが
豊富に含まれています。
にんじんを食べて
元気になります!



平成24年度在宅医療連携拠点事業 在宅医療市民フォーラム

『在宅医療って何ですか?~病院を退院して地域で安心して生きるために~』

去る平成24年11月24日(土)、神戸市西区民センターにて開催しました。

講演①「在宅医療の仕組みとその実際」

講演者: 藤田 愛さん(北須磨訪問看護・リハビリセンター 看護師)

家に帰ることを可能にするご家族への支援として、

- 患者本人の部分的な病状や治療だけでなく、心身全体、生活への影響、将来的な予想等、具体的な支援と費用など、総合的な見立てと素人に分かりやすい説明が受けられること
- 家に帰れる選択肢があることを患者・家族に知らせること
- 本人・家族と病院担当医との橋渡し
- 家の生活を想定した退院前の準備、退院後の在宅医療・在宅介護の調整が大切である、というご講演を頂戴しました。



講演②「在宅医療に必要なフィジカル・アセスメントとコミュニケーション」

講演者: 平井 みどりさん(神戸大学医学部附属病院 薬剤部 教授)

- フィジカル・アセスメント: 自分自身の五感を使って、相手の身体状況を物理的・生理学的に評価すること
- コミュニケーション: 双方向性に、フィジカルでは得にくい情報を統合すること

例えば残薬が多い患者さんの場合、普段の生活体験をよく聞き出すことが大切で、患者さんの認識は医療者と大きくかけ離れていることがしばしばあることに気づく必要があるという内容から、今後の在宅医療における薬剤師の役割についてお話をいただきました。



村上 智彦さん
(NPO法人
ささえる医療研究所
理事長)

特別講演「高齢化社会における、支える医療」

1. 夕張市: 2050年の日本の縮図モデル

- 高齢化率44%(日本全体は23%)
 - 財政破綻、少子高齢化
- #### 2. 岩見沢市: 現在に夕張のモデルを適応
- 高齢化率27% 人口ピラミッドが日本型
 - 介護付有料老人ホーム+24時間体制の在宅支援診療所
 - 地域の病院、施設、在宅と連携して多職種連携で支える
 - 多職種連携から他職種連携へ
- #### 3. 地域医療を守るために
- 医療を大切に使う
 - かかりつけ医をもち、検診をうけ、予防接種を受ける

4. ささえる医療

- 高齢化社会で寿命と戦わないで生活を支える
- キュア(治療)よりもケア(介護、生活)を充実させる
- ケアを充実させると少ない医療資源であるキュアが機能する
- 病院や施設より在宅を重視し、病気ではなく病人を診る
- 町創り、死に場所づくりをめざす
- 住民もお任せではなく、予防・検診で地域医療に参加する

公開糖尿病教室 のご案内

日 時 毎週水曜日(ただし、第5水曜日と祝日は除く)
午後3時~(40分程度)

会 場 みどり病院 外来フロア

参 加 費 無料(事前申込は不要)

2012年

公開糖尿病教室のテーマ

12/5	「快眠」のススメ	医師
12/12	年末年始を乗り切ろう~!!	管理栄養士
12/19	クリスマス会	病棟看護師
12/26	油まみれの血液~脂質異常症について~	薬剤師

2013年

公開糖尿病教室のテーマ

1/9	血糖のものはなんだろう?	管理栄養士
1/16	さあ始めよう、フトケア!	透析室看護師
1/23	薬で血糖値を下げるのみぐすり編~	薬剤師
2/6	寝たきりにならないために	医師
2/13	食材の選び方	管理栄養士
2/20	下がりすぎた血糖~低血糖について~	病棟看護師
2/27	薬で血糖値を下げる~注射薬編~	薬剤師
3/6	自分の歯でおいしく食べる	医師
3/13	淳一くんの1日を振り返る	管理栄養士
3/27	民間療法って本当に効くの?	薬剤師

URL

<http://midori-dmc.blogspot.jp/>

みどり病院糖尿病ブログ 検索

みどり病院 ってこんなところ

みどり病院の透析室は?

とってもアットホームな温かい場所です。

透析とは、腎臓が働かなくなつて、水分や毒素を、機械の力を借りてきれいにすることです。週3回4時間程かかります。

時には叱り、時には励ましながら、できるだけ患者様の苦痛を和らげるよう、スタッフ一同、取り組んでいます。

スタッフも、みんな明るく、元気いっぱいです。一度、見学にいらしてください。お待ちしております。

